

令和元年度仙北市読書感想文コンクール応募要項

- ◆主催 仙北市教育委員会
- ◆後援 角館図書館後援会・株式会社 新潮社
- ◆趣旨 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを感じてもらう。
より深く読書し、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性や考える力を育む。さらに、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。
株式会社新潮社から寄贈いただいた書籍の活用を促進するため、新潮社から出版された書籍を読んで書かれた作品の中から最も優れた作品を「新潮文庫賞」として選出するものとする。
- ◆応募区分と出品点数
- | | | |
|-----------------------|----|-------|
| 小学校低学年の部（１・２年生） | １校 | １０点以内 |
| 小学校中学年の部（３・４年生） | １校 | １０点以内 |
| 小学校高学年の部（５・６年生） | １校 | １０点以内 |
| 中学校の部 | １校 | １０点以内 |
| 高等学校の部（角館高等学校に在学する生徒） | | ５０点以内 |
- ◆対象図書 自由とする。ただし、教科書・副読本・雑誌・漫画は除く。
- ◆用紙字数
- | | |
|--------------------|------------------|
| 小学校低学年の部・・・本文 | ８００字以内（原稿用紙２枚以内） |
| 小学校中学年の部・・・本文１， | ２００字以内（原稿用紙３枚以内） |
| 小学校高学年の部・・・本文１， | ２００字以内（原稿用紙３枚以内） |
| 中学校の部・・・・・・・・本文２， | ０００字以内（原稿用紙５枚以内） |
| 高等学校の部・・・・・・・・本文２， | ０００字以内（原稿用紙５枚以内） |
- *題名・学校名・氏名は、応募用紙に記入し、本文のみ原稿用紙を使用する。
句読点等は、それぞれ１字に数える。
- ◆応募作品 応募は日本語で書かれた作品に限る。
作品は未発表のものに限る。
インターネットや作品集等からの転載は禁止する。
- ◆応募方法 在籍する学校を通して応募するものとする。
応募期間については在学する学校の指定する期間とする。
- ◆学習資料館への応募締切 令和２年１月１７日（金）必着。

◆**審査** 審査は、仙北市に位置する小・中・高等学校関係者、学識経験者及び北浦文化研究所職員で構成する15名以内の審査員が実施する。

◆**入賞発表** 小学校の部、中学校の部、高等学校の部ともに在籍する学校を通じて本人に通知する。

◆**表彰** 小学校・中学校の部

仙北市長賞	1点
新潮文庫賞	1点
角館図書館後援会長賞	1点
仙北市教育長賞	1点
奨励賞	各部門2点
入選	各部門2点

高校の部

仙北市長賞	1点
新潮文庫賞	1点
角館図書館後援会長賞	1点
仙北市教育長賞	1点
奨励賞	5点
入選	5点

佳作 上記受賞作品を除く応募作品

※応募者全員に記念品を贈るものとする。

◆**表彰式** 令和2年2月16日（日）
仙北市総合情報センター 2階 相談室

◆**氏名等の公表について**
各部門の入賞者の学校名、学年、氏名を「広報せんぼく」と仙北市ホームページに掲載するものとする。また各部門の市長賞受賞作品は「広報せんぼく」に掲載するものとする。

◆**入賞作品集への掲載について**
各部門で入賞した作品は、学習資料館発行の「仙北市読書感想文コンクール入賞作品集」に掲載するものとする。

◆**協力** 北浦教育文化研究所

◆**主管** 仙北市学習資料館・イベント交流館

この要項は令和元年7月1日より施行によるものとする。